



甲浦小学校  
学校だより  
NO. 13  
令和3年3月22日

夢や目標に向かってねばり強く努力する子どもを育てます

## 卒業

コロナで始まった最終学年。登校再開後も、多くの学校生活が、新しい生活様式のもとに行われ、特別な一年でした。保護者の皆様、地域の皆様の温かい見守りの中で、子どもたちは有意義な行事や体験活動を行うことができ、大きく成長し、23日、無事に卒業式を迎えます。ご協力ありがとうございました。

さて、子どもたちが楽しみにしている春休みが始まります。開放感によりこれまで学んだことを崩したり、危険な目にあったりすることがないことを願っています。

### 6年生中学校体験授業(2日)

光南台中学校の英語科、体育科担当の先生の授業を体験しました。英語科では、1年間の学習の復習を中心に、ゲームを楽しみながら、学習しました。中学校では、書いたり読んだりする活動が増えるけれど、時々、ゲームや会話といった学習もあると教えていただきました。テンポの速い学習に集中するためには、聴く、話すといったメリハリが大切であることに改めて気付かされる授業でした。また、体育科では、中学校で実際に行われている、リズムに合わせた準備体操を学習しました。リズムよく跳ぶ、回転するといった基本的な運動を準備体操として行うことが、ケガをしないことにつながると教えていただきました。単純な動作も、リズムに合わせて、手拍子をつけたりすると、難しく、リズムに乗ろうと熱心に学習しました。

小学校から、中学校へ、期待をもって進学できることを願っています。



### 6年生を送る会(9日・10日)

1年間、甲浦小学校のために活躍してくれた6年生に感謝の気持ちを伝え思い出に残る会を楽しんでもらおうと5年生がアイデアを出し合い、企画して6年生を送る会を行いました。新しい生活様式のもと、5、6年生のみが体育館に待機し、それぞれの学年は、発表時に体育館に移動する形式をとりました。他の学年の出し物は、翌日、録画されたものをテレビで視聴しました。学習のおさらい、手品、思い出のダンス、チェッコリ玉入れなど、どの学年も、心のこもった出し物でした。6年生も拍手で応えていました。

会の進行をはじめそれぞれの役割をきっちり果たした5年生。とても頼もしかったです。送る会が終わると、いよいよ最高学年。良き伝統をしっかりと引きついで、ますますすばらしい甲浦小学校になるように頑張してほしいと思います。



### 卒業プロジェクト

「甲浦の伝統を伝え、残していこう」というテーマの下、次のような思いを込めて、グループに分かれて、計画を立てました。

- ・歩く廊下・・・きまりを守って学校生活を送ってもらおう。
- ・あいさつ・・・あいさつのあふれる甲浦小になってほしい。
- ・遊び・・・仲の良い甲浦小の伝統を受け継いでほしい。
- ・そうじ・・・みんなに気持ちよく過ごしてもらいたい。
- ・感謝を伝える・お世話になった方に感謝を伝えたい。

廊下歩行を呼び掛けたり校門であいさつをしたり、休み時間に下学年の人と遊んだり、憩いの庭を掃除したりと、一人ひとりが卒業に向けた思いを形にしました。



### 卒業おめでとう

最高学年として、甲浦小学校のためにがんばったこの一年を振り返ってみましょう。

